

募金の目的

東京工業高等専門学校
創立50周年記念事業実施のため

募金の目標額
1,500万円

募金種別

個人 1口 5,000円

- ・1口(5千円)の場合は「50年誌CD」贈呈
- ・4口(2万円)以上の場合は「50年誌CD」贈呈及び祝賀会にご招待
ただし、祝賀会ご招待は平成27年7月31日までの納金者が対象です。

法人 1口 50,000円

- ・1口(5万円)以上の場合は「50年誌CD」贈呈及び祝賀会にご招待
ただし、祝賀会ご招待は平成27年7月31日までの納金者が対象です。

募金の期間

平成26年12月1日～平成27年12月31日

募金の対象

- ・東京工業高等専門学校卒業生及び専攻科修了生
- ・東京工業高等専門学校教職員及び旧教職員
- ・東京工業高等専門学校後援会会員
- ・篤志家及び法人等（企業・団体等）

※ご寄附頂いた方のご芳名、法人名を本校ホームページ等で公表させて頂く予定です。

振込方法

同封の専用払込取扱票又は振込依頼書に必要事項を記入の上、下記の口座にお振込願います。

- ◎ゆうちょ銀行 振替口座 00140-7-323632
口座名義 東京工業高等専門学校
- ◎多摩信用金庫 めじろ台支店 普通 0280490
口座名義 東京工業高等専門学校

※お振込みいただいた後、お手数ですが同封の入金連絡票に必要事項を記入の上、FAX又はメール（メールで送付いただく場合は連絡票の項目内容を明示いただければ結構です。）で後述の問合せ先までご送付下さい。

「ゆうちょ銀行（郵便局）」から払込取扱票を使用してお振込みいただく場合は、振込金額は寄附金額をご記入下さい。振込手数料は本校が負担いたします。

「多摩信用金庫」本支店より振込する場合は、手数料が無料となります。（ただし、窓口での取扱に限ります。ATM等使用の場合は手数料がかかります。）

「その他の金融機関」から振込依頼書を使用してお振込みいただく場合は、振込金額は寄附金額から振込手数料を差し引いた金額をご記入下さい。その場合でも、振込手数料を含めた金額を寄附金として取り扱います。

お問い合わせ先

〒193-0997 東京都八王子市栢田町1220-2
東京工業高等専門学校 総務課財務係
TEL 042-668-5121 FAX 042-668-5091
Email zaimu@tokyo-ct.ac.jp

寄附金に関する税制上の優遇措置

所得税法上の寄附金控除の対象となる特定寄附金（所得税法第78条第2項第2号）及び法人税法上の全額損金算入が認められる寄附金（法人税法第37条第3項第2号）として財務大臣が指定されています〔昭和40年4月30日大蔵省告示154号（最終改正：平成16年3月31日財務省告示第178号）〕ので、次のような税法上の優遇措置を受けることができます。

【寄附者が個人の場合】

- ・所得税
【※当該年の寄附金合計額】－【2千円】＝当該年の所得金額からの控除額
※：寄附金の合計額は当該年の総所得額の40%が限度です。

- ・住民税
都道府県民税及び市区町村民税につきましては各都道府県、市町村の条例により控除を受けられる場合があります。詳しくは、お住まいの各市町村にお問い合わせ下さい。

【寄附者が法人の場合】

寄附金の全額を損金として算入することができます。

【寄附金控除を受けるための手続き等について】

本校への入金を確認されましたら、領収書を発行し送付いたしますので、確定申告により手続きをお取り下さい。

募金趣意書

東京工業高等専門学校 創立50周年記念事業



東京工業高等専門学校

〒193-0997 東京都八王子市栢田町1220-2
TEL 042-668-5111
FAX 042-668-5091



東京高専広報イメージキャラクター はぎまる

東京工業高等専門学校 創立50周年記念事業募金のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素からのご高配厚く御礼申し上げます。

来年度、本校は創立50周年を迎えます。岡俊平初代校長が掲げた「どのような局面にも対処できる柔軟な心と いかなる困難も乗り越える強固な意志と あらゆる試練に耐えうる健全な身体とを持ち しかも人間として好ましい味と深みとのある人柄であり 必要な学問と技術との基礎を充分身につけていて いつでもどこでも自由に応用できる能力があり 長い一生を通じて限りなく伸び続けて行くことのできる潜在力のある人物を育成する」を教育方針として6,633名(平成25年度まで)を卒業生として世に送り出してきました。

そして平成20年には高等専門学校は目的がより高度化され「実践的・創造的技術者の養成」が期待されています。脱近代化社会への動きに伴い、ものづくり産業は急速に変化しております。この変化を好機ととらえて卒業生が活躍できるように、本校は、創立時の教育方針を貫き、技術の継承・発展とともに、イノベーション創出を目指す技術者を養成してまいります。さらにこの目標を確固としたものにする事業を実施することによって、50周年を意義ある節目にしたいと存じます。

創立50周年記念事業は、式典・講演会・祝賀会開催、50周年記念データベース構築と記念誌刊行、カリキュラム・リニューアルとイノベティブ・エンジニア育成、教育研究支援を、本校と関係諸団体とが協力して実施します。特に祝賀会は、東京高専同窓会をはじめ、

東京高専後援会そして東京高専技術懇談会の方々の力で東京高専の歴史に刻むべく盛大に執り行いたいと存じます。

つきましては、諸先輩、卒業生、在校生保護者、地域産業界、そして諸団体等の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

50周年を迎えるにあたり、ここまで築き上げてきた本校の誇りと慶びを皆様と分かち合い、将来に向けてさらに力を合わせる事ができますように祈念いたします。

謹白

平成26年11月

独立行政法人国立高等専門学校機構
東京工業高等専門学校

創立50周年記念事業実施委員長

東京工業高等専門学校長 古屋 一仁

賛同者

東京工業高等専門学校同窓会 会長 正木 信男

東京工業高等専門学校後援会 会長 新田 暁

一般社団法人東京高専技術懇談会 会長 濱田 和幸

創立50周年記念事業の内容

1. 式典・講演会・祝賀会の開催

記念式典、記念講演会および祝賀会を平成27年10月31日(土)に開催いたします。講演は本年日本国際賞を受賞された末松安晴博士にお願いしご快諾いただきました。末松博士は、インターネットの爆発的発展を可能にした光ファイバ通信、その実現において世界を先導された東京工業大学栄誉教授*です。技術者、研究者、開発者を目指す若い方々、我が国のものづくり力に期待を寄せる方々、日本国際賞受賞者に関心をお持ちの方々、多くの方に興味をもって聴いていただける講演になると思います。

*東京工業大学が授与する称号。ノーベル賞、文化勲章、文化功労者、日本学士院賞等を受けた者に付与される。

2. 創立50周年記念データベース構築と記念誌刊行

本校50年の歴史と伝統および具体的なデータを記録するために、資料収集と編集を行います。使いやすさを考慮して電子的データベースを構築します。CD媒体で配布するとともに、記念誌も必要に応じて作製いたします。

3. カリキュラム・リニューアルとイノベティブ・エンジニア育成

学生の主体的学び、急速な技術の進歩に合わせて生涯続ける学びの重要性が増し、インターネットや情報通信技術を活用する教えや学びのスタイル出現等の既に取り始めている変化、あるいはこれから起きる変化へは迅速な対応が求められます。このためにカリキュラムの抜本的な見直しを行うとともに、教育を絶えずアップデートできる体制にします。

さらに、ものづくり産業が変化し、人口構成や持続可能性における課題解決が迫られる等、我が国あるいは地球社会が直面する課題を、新たな技術を開発することによって解決できる技術者の育成に努めます。なかでも、平成24年度に採択された文部科学省大学間連携共同教育推進事業であるKOSEN発“イノベティブ・ジャパン”プロジェクト(H24～28)を遂行し、先端的な教育の仕組みを構築してまいります。

4. 教育研究支援等

教育の支援、研究の推進、地域連携・国際交流の推進及びキャンパス環境の整備等を行います。